

# 社会科において、思考を働かせながら学びをつなぎ、 自分の考えを表現できる生徒の育成

－振り返りをつなげるシート（MTFシート）や考えの根拠を明確にする  
クラウド型ソフトウェア内のフォルダ（KK資料館）の活用－

前橋市立第七中学校 岡田 好美

## I 主題設定の理由

中学校学習指導要領（平成29年告示）解説社会編には、「単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成に向けて、生徒の主体的・対話的で深い学びの実現を図るようにすること」が示されている。生徒が主体的・対話的で深い学びを実現するためには、学習したことを振り返り、自身の学びや変容を自覚できる場を設定すること、対話によって自分の考えなどを広げたり深めたりする場を設定することが必要である。自身の学びや変容を自覚するためには、単元全体を貫く学習問題を設定し、生徒自身が学習問題を意識しながら、単位時間ごとに学んだことをつなげていくことが重要であると考え。また、自分の考えを広げたり深めたりするために、単位時間ごとの課題解決に向けて、根拠を明確にししながら自分の考えを表現したり、全体で共有したりする場を設定する必要があると考える。

本校の生徒の実態を見てみると、根拠を明確にし、そこから読み取れる事実に自分なりの解釈を加えて、考えを表現することを苦手とする生徒が多い。また、単位時間ごとに振り返ることはできても、単元を通して学習問題を意識して振り返ることが難しい生徒も多くいた。

以上のことから、学びをつなぎ、それらを根拠に自分の考えを表現できるようにするために、本研究では、以下の2点に取り組む。一つ目は、振り返りをつなげるシート（MTFシート）を活用して、生徒が捉えた社会的事象についてのつながりを意識しながら考えを整理すること。もう一つは、自分の考えの根拠を明確にするための資料やキーワードをクラウド型ソフトウェア（以下、オクリンク）上で保存しておく「KK資料館」を用意し、その中にある資料を活用することで、生徒が根拠を見付けるために必要な情報を取捨選択し、自分の考えを構築できるようにすること。

以上二つの手立てを講じることで、思考を働かせながら学びをつなぎ、自分の考えを表現できる生徒の育成を目指したいと考え、本主題を設定した。

## II 研究のねらい

思考を働かせながら学びをつなぎ、自分の考えを表現できる生徒を育成するために、振り返りをつなげる「MTFシート」の活用と、自分の考えの根拠を明確にするための「KK資料館」の作成と活用の有効性について、授業実践を通して明らかにする。

## III 研究の見通し

研究主題に迫るため、具体的な手立てとして以下の二つを挙げる。

【手立て1】 振り返りをつなげる「MTFシート」の活用

【手立て2】 自分の考えの根拠を明確にするための「KK資料館」の作成と活用

#### IV 研究の内容

本研究は、中学校3学年（34名）の社会科において、「第3章1節現代の民主政治」において、授業実践を行った。社会科では、大単元と小単元に分け、探究問題を追究していく。本研究では、小単元における学習問題に対する課題解決に焦点を当てる。

##### 1 手立て1【振り返りをつなげる「MTFシート」の活用】

本研究における振り返りは、学習問題を常に意識しながら行う。「MTFシート」とは、毎時間学習問題を意識し、学んだ知識をつなげながら学習問題を解決するために、「単位時間ごとの振り返り」（図1①～⑥）、「単元全体のまとめ」（図1⑦）といった二つの場面を支援するシートである。

##### (1) 「単位時間ごとの振り返り」での活用

単位時間ごとに「MTFシート」を活用して振り返りを行った。

「MTFシート」で、つながりを明確に捉えられるようにするため、振り返りの内容で学習問題の解決に関わる文章に線を引き矢印を書き込むことで、学習問題に対する記述を焦点化させた。振り返りは以下の手順で行った。①学習問題を意識し、前時の振り返りの線を確認する（図2下線部a）。②本時の振り返りを行う。③学習問題を再度意識し、本時の振り返りに線を引く（図2下線部b、c）。④前時とのつながりに矢印を書く。

生徒が振り返りの欄外右側に書いた矢印は、学習問題の解決に関わる文章を、単位時間ごとにつなげたものである。教師が、学びのつながりを常に意識できるように上記の手順に沿って支援した結果、生徒Aに次の

ような記述が見られた(図2)。生徒Aは、4時間目で、政治が国民の意見を反映させるものであることに気づき(下線部a)、さらに5時間目では、若者の投票率を上げるためには、政治の知識を身に付け、関心をもって過ごす必要性があること(下線部b)、また、政治に関心をもつことが、政治参加を活発にさせる要因であること(下線部c)を述べている。こ

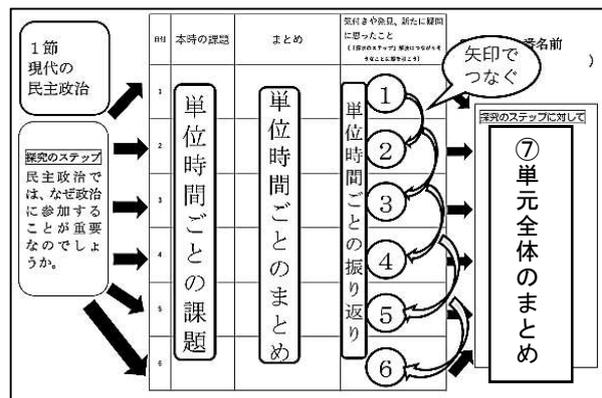


図1 振り返りをつなげる「MTFシート」

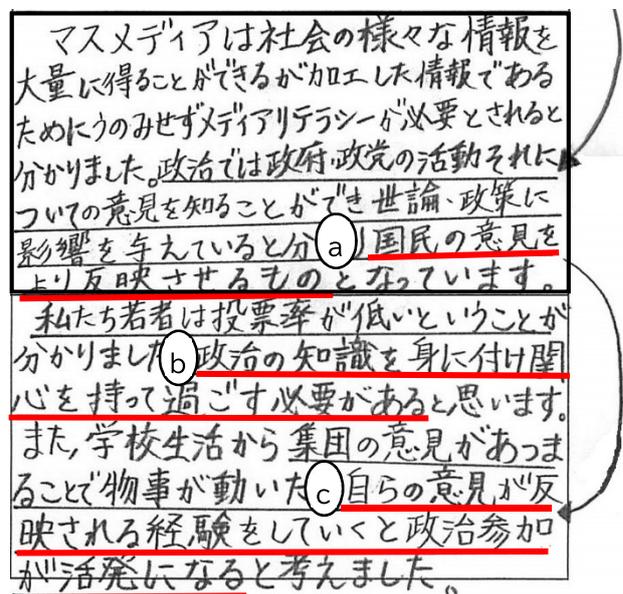


図2 4時間目(上段)と5時間目(下段)の生徒Aの振り返り

の記述から、生徒 A は、「国民の意見が政治に反映される」ということから、本時の「自らの意見が反映される経験をしていくと政治参加が活発になる」という考えに至ったことが分かる。

## (2) 「単元全体のまとめ」での活用

単位時間ごとの振り返りを生かして単元のまとめを行う際に、「MTFシート」を活用した。

生徒 B は、5 時間目には「世論を知るためにマスメディアはとても重要であり、政党の活動もマスメディアを通して知ることができる」と述べ、6 時間目では、「選挙の課題と自分たち一人一人が政治に関心をもち、投票によって政治に関わることが重要」と記述した (P.97 資料 1 参照)。5 時間目の「政党の活動はマスメディアを通して知ること」、6 時間目の「投票によって政治に関わることが重要」という考えから、最終的に「選挙は一人一人の政治参加に重要な役割を果たす(省略)国民一人一人の意見が反映された民主政治で、政治に参加することが重要だと思う。」とまとめることができた (図 3)。

**探究のステップに対して**  
 民主主義は国民や国民に選ばれた代表者が権力を行使し、政治を行うという考えであり、民主主義は個人の尊重の上に成り立っている。  
 選挙は一人一人の政治参加に重要な役割を果たす。国民主権の原則を反映するため、自分と同じ考えの政党に投票することが大切。また、民主政治において与党だけの政治は野党(政党を支持しない国民の声)の意見が反映されず、偏った政治になってしまう。  
 様々な考えを持つ政党が話し合うことが重要。そうした中、投票率の低下が問題となっている。マスメディアを通し、政府や政党の活動を批判し、自分自身の意見を持つ政治に関心を持つことで、国民一人一人の意見が反映された政治になるので民主政治で政治に参加することが重要だと思う。

図 3 生徒 B の単元のまとめ

## 2 手立て 2【自分の考えの根拠を明確にするための「KK 資料館」の作成と活用】

本時の課題解決に迫る追究場面で、生徒が必要とする資料やキーワードを活用できるように、教師が事前に「KK 資料館」を作成した。「KK 資料館」では、生徒が様々な立場での見方・考え方を働かせることができるような資料や、まとめや振り返りで使わせたキーワードを精選することに重点を置いた。「KK 資料館」は、

自力解決の場面と自分の考えを再構築する場面での活用した。

### (1) 自力解決の場面での活用

生徒 C は「私たちは政治にどのように関わればよいのか」という課題に対して、資料から根拠を明らかにして、自分の考えを表現することができた (図 5)。「KK 資料館」

**根拠**

日本とスウェーデンの年齢別投票率

年齢	日本 (%)	スウェーデン (%)
10	30	80
15	35	80
20	40	80
25	45	80
30	50	80
35	55	80
40	60	80
45	65	80
50	70	80
55	75	80
60	80	80
65	85	80
70	90	80
75	95	80
80	98	80
85	99	80
90	100	80

スウェーデンの小学校 6 年生、社会科の教科書を見ると、投票に行くことが大切に書かれています。さらに、学校内では投票が行われることがたくさんあります。例えば、学校で新しい道具を買うとき、買われた予算で、どんな道具にすればいいのかが、全校児童で投票して決めます。高校生になると、国会に集まることもあります。大臣と国の課題について議論します。その内容は、選挙簿にのり、実際の政策に反映されることもあります。スウェーデンの子どもの場合は、自分の意見が学校や地域、そして国の政治にも反映されているという体験をしながら、政治への関心を深めています。(NHK For Schoolより)

**自分の考え**

① 20代の投票率が特に低く、年々下がっていることから、私たちは自分の意見が政治に反映されることへの理解を深める必要がある。

② 投票率の高いスウェーデンのように、選挙権を持たないうちから、自分の意見が全体の意見になることがありと知り、選挙を身近なものにとらえるべきだと思う。

**根拠を明確に、自分の考えを表現!!**

図 5 自力解決の場面での生徒 C の考え

館」を活用したことで、生徒 C は日本とスウェーデンの投票率のグラフから日本の若者の投票率が低いことを読み取り (図 5 下線部①)、文章からスウェーデンの投票率が高いことの理由を自分なりに解釈し、考えを構築することができた (図 5 下線部②)。

### (2) 自分の考えを再構築する場面での活用

考えの再構築場面において、「KK 資料館」を活用するための支援を二つ行った。一つ目は、自分の考えと似た根拠や違う根拠を選んでいる生徒を見付けやすくする支援である。自分の考えをオクリンクで送る際に、根拠となる資料を 1 枚目にするすることで、共有画面に

において自分と同じ根拠を基に考えを構築している生徒を見付けたり、自分と異なる根拠を基にしている生徒の考えを見付けやすくしたりした（図6）。二つ目は、相手の考えを生か

して、自分の考えに赤で書き足すことで、考えを再構築できるようにする支援である。生徒Cは、投票率を上げる方策について、政治参加に目を向けて意見を考えていた。そこで、より具体的な考えをもてるように、他の根拠を使って説明している生徒に着目するよう助言したところ、生徒Cは「こども国会」の資料を根拠として政治参加の方法を具体的に理解し、考えを再構築することができた（図7）。

### 3 結果と考察（手立て1・手立て2）

アンケート結果から、ほとんどの生徒がMTFシートを使うことで、各単位時間で学んだことのつながりが分かりやすくなったと感じていることが分かる。また、「KK資料館」があることによって、根拠を明確に自分の考えをまとめることができるようになったか

という質問に対して、全員がキーワードや限られた資料の中で考えをまとめられるので、書きやすかったと答えた（図8）。

手立て1の「MTFシート」を使って、単位時間ごとの学びのつながりを捉えられるようにしたことで、学習問題を常に意識しながら単元のまとめに取り組む生徒の姿が見られた。また、手立て2の「KK資料館」を活用して自分の考えを表現し、友達のことを参考に自分の考えを再構築したことで、自分の考えを深めることができるようになった。



図6 全体で共有した際の一面

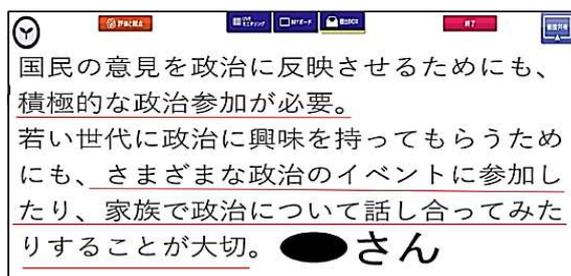


図7 自分の考えを再構築する場面での生徒Cの考え

MTFシートを使うことで、探究のステップに対するまとめを、つながりを意識して書くことができるようになったか。

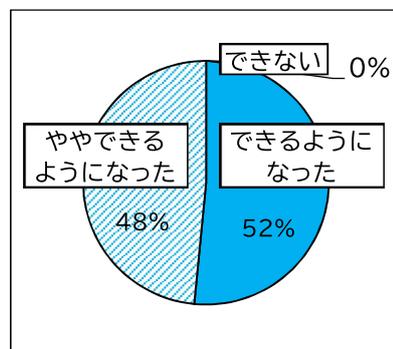


図8 生徒のアンケート結果

## V 実践のまとめ

### 1 研究の成果

手立て2において、根拠を基に自分の考えを明確にもてるようにしたことで、生徒は手立て1において、学習問題を常に意識しながら毎時間の振り返りを行うようになった。そして、単位時間ごとの振り返りを生かして単元のまとめを書くように支援したことが、思考を働かせながら学びをつなぎ自分の考えを表現できる生徒の育成につながったと考える。

### 2 今後の課題

単位時間ごとの振り返りの内容が、学習問題の解決に対する記述に留まってしまうことがあった。振り返りを行う際には、学習内容を自分事として捉えるための支援を行いたい。

【資料1】KK資料館

子どもの視点での政治参加について  
気付かせる資料

日本若者協議会主催

# こども国会2021



日時：8月21日・22日(2日間)  
場所：オンライン開催  
対象：小学4年生～中学3年生

12月17日(木曜日)、市立前橋高校の探究学習(主権者教育)の一環として、2年生の皆さんによる模擬議会が会場で開催されました。模擬議会は2クラスずつ3回に分けて行われ、各回6名が高校生ならではの視点から代表質問を行い、山本市長や所館の部長などがこれに答えました。



地域の高校生が政治に参加していることに  
気付かせる資料

小学生が陳情

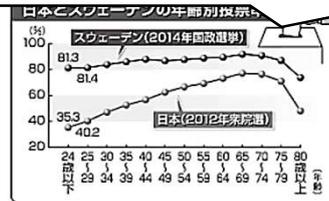
中学生議会や若者議会は議会が設置しているケースも少なくないが、そうした枠組みがなくても、行政に訴えることで変化をもたらした事例もある。東京都中野区は新学期から区立中学校の制服を性別に関係なく自由選択にする方針に決まったが、このきっかけが小学6年の女子児童の区長への訴えだった。自由選択は今春に区立中に入學する区内の小学6年の女兒(12)が、制服を自由に選べるように区長に訴えたことがきっかけ。女兒はサッカーが大好きでいつもスラックスをはく。昨年、スカートをはきたくない両親に打ち明けた。両親は「むりやりスカートをはかせる時代ではない」と後押しし、入学予定の中学校の校長とPTA会長に相談。スラックス着用に快諾を得た。

女兒はその後、同級生の女子14人に制服についてアンケートした。中学校の制服で、スカートがいいと答えた女子は3人だけで、スラックスは6人、どちらも着用したいは5人だった。昨年12月、酒井区長にアンケート結果と「制服自由化宣言!をしてほしい」と題した文書を手渡して検討が始まり、区立中の全校長が制服の自由選択を支持した。

出典:毎日新聞

小学生の陳情や努力が、地方の政治を  
変えたことに気付かせる資料

子どもの頃から政治参加への  
意識が高い国に気付かせる資料



スウェーデンの小学校6年生、社会科の教科書を見てみると、投票に行くことや、自分の意見を社会に反映させるために集会やデモを行うことが大切だと書かれています。さらに、学校内では投票が行われることがたくさんあります。例えば、学校で新しい遊具を買うとき、限られた予算で、どんな遊具にすればいいのか、全校児童で投票して決めます。高校生になると、国会に集まることもあります。大臣と国の課題について議論します。その内容は、議事録にのり、実際の政策に反映されることもあります。スウェーデンの子どもたちは、自分の意見が学校や地域、そして国の政治にも反映されているという体験をしながら、政治への関心を高めています。

(NHK For Schoolより)

議会情報

議員定数	38人	任期満了	54.2%	女性議員	7人(18.4%)
期日	2022年12月22日	投票率	42.82%	任期満了日	2022年12月22日
議席配分	185,000円	議席	675,000円	総歳入	636,000円

まえばし  
高齢者福祉のしおり



この冊子のPDFはこちら

前橋市長寿包括ケア課

もくじ

項目	ページ	更新状況	印刷状況	備考
高齢者の生活支援	1	更新済	印刷済	
認知症ケアサービス	2	更新済	印刷済	
介護サービス	3	更新済	印刷済	
生活支援サービス	4	更新済	印刷済	
高齢者福祉サービス	5	更新済	印刷済	
高齢者福祉サービス	6	更新済	印刷済	
高齢者福祉サービス	7	更新済	印刷済	
高齢者福祉サービス	8	更新済	印刷済	
高齢者福祉サービス	9	更新済	印刷済	
高齢者福祉サービス	10	更新済	印刷済	
高齢者福祉サービス	11	更新済	印刷済	
高齢者福祉サービス	12	更新済	印刷済	
高齢者福祉サービス	13	更新済	印刷済	
高齢者福祉サービス	14	更新済	印刷済	
高齢者福祉サービス	15	更新済	印刷済	
高齢者福祉サービス	16	更新済	印刷済	
高齢者福祉サービス	17	更新済	印刷済	
高齢者福祉サービス	18	更新済	印刷済	
高齢者福祉サービス	19	更新済	印刷済	
高齢者福祉サービス	20	更新済	印刷済	
高齢者福祉サービス	21	更新済	印刷済	
高齢者福祉サービス	22	更新済	印刷済	
高齢者福祉サービス	23	更新済	印刷済	
高齢者福祉サービス	24	更新済	印刷済	
高齢者福祉サービス	25	更新済	印刷済	
高齢者福祉サービス	26	更新済	印刷済	
高齢者福祉サービス	27	更新済	印刷済	
高齢者福祉サービス	28	更新済	印刷済	
高齢者福祉サービス	29	更新済	印刷済	
高齢者福祉サービス	30	更新済	印刷済	
高齢者福祉サービス	31	更新済	印刷済	
高齢者福祉サービス	32	更新済	印刷済	
高齢者福祉サービス	33	更新済	印刷済	
高齢者福祉サービス	34	更新済	印刷済	
高齢者福祉サービス	35	更新済	印刷済	
高齢者福祉サービス	36	更新済	印刷済	
高齢者福祉サービス	37	更新済	印刷済	
高齢者福祉サービス	38	更新済	印刷済	
高齢者福祉サービス	39	更新済	印刷済	
高齢者福祉サービス	40	更新済	印刷済	
高齢者福祉サービス	41	更新済	印刷済	
高齢者福祉サービス	42	更新済	印刷済	
高齢者福祉サービス	43	更新済	印刷済	
高齢者福祉サービス	44	更新済	印刷済	
高齢者福祉サービス	45	更新済	印刷済	
高齢者福祉サービス	46	更新済	印刷済	
高齢者福祉サービス	47	更新済	印刷済	
高齢者福祉サービス	48	更新済	印刷済	
高齢者福祉サービス	49	更新済	印刷済	
高齢者福祉サービス	50	更新済	印刷済	
高齢者福祉サービス	51	更新済	印刷済	
高齢者福祉サービス	52	更新済	印刷済	
高齢者福祉サービス	53	更新済	印刷済	
高齢者福祉サービス	54	更新済	印刷済	
高齢者福祉サービス	55	更新済	印刷済	
高齢者福祉サービス	56	更新済	印刷済	
高齢者福祉サービス	57	更新済	印刷済	
高齢者福祉サービス	58	更新済	印刷済	
高齢者福祉サービス	59	更新済	印刷済	
高齢者福祉サービス	60	更新済	印刷済	
高齢者福祉サービス	61	更新済	印刷済	
高齢者福祉サービス	62	更新済	印刷済	
高齢者福祉サービス	63	更新済	印刷済	
高齢者福祉サービス	64	更新済	印刷済	
高齢者福祉サービス	65	更新済	印刷済	
高齢者福祉サービス	66	更新済	印刷済	
高齢者福祉サービス	67	更新済	印刷済	
高齢者福祉サービス	68	更新済	印刷済	
高齢者福祉サービス	69	更新済	印刷済	
高齢者福祉サービス	70	更新済	印刷済	
高齢者福祉サービス	71	更新済	印刷済	
高齢者福祉サービス	72	更新済	印刷済	
高齢者福祉サービス	73	更新済	印刷済	
高齢者福祉サービス	74	更新済	印刷済	
高齢者福祉サービス	75	更新済	印刷済	
高齢者福祉サービス	76	更新済	印刷済	
高齢者福祉サービス	77	更新済	印刷済	
高齢者福祉サービス	78	更新済	印刷済	
高齢者福祉サービス	79	更新済	印刷済	
高齢者福祉サービス	80	更新済	印刷済	
高齢者福祉サービス	81	更新済	印刷済	
高齢者福祉サービス	82	更新済	印刷済	
高齢者福祉サービス	83	更新済	印刷済	
高齢者福祉サービス	84	更新済	印刷済	
高齢者福祉サービス	85	更新済	印刷済	
高齢者福祉サービス	86	更新済	印刷済	
高齢者福祉サービス	87	更新済	印刷済	
高齢者福祉サービス	88	更新済	印刷済	
高齢者福祉サービス	89	更新済	印刷済	
高齢者福祉サービス	90	更新済	印刷済	
高齢者福祉サービス	91	更新済	印刷済	
高齢者福祉サービス	92	更新済	印刷済	
高齢者福祉サービス	93	更新済	印刷済	
高齢者福祉サービス	94	更新済	印刷済	
高齢者福祉サービス	95	更新済	印刷済	
高齢者福祉サービス	96	更新済	印刷済	
高齢者福祉サービス	97	更新済	印刷済	
高齢者福祉サービス	98	更新済	印刷済	
高齢者福祉サービス	99	更新済	印刷済	
高齢者福祉サービス	100	更新済	印刷済	

などなど...  
高齢者へのサービスはたくさん!!

前橋市市議会議員の平均年齢から、自分の地域には高齢者に対する政策が多いことに気付かせる資料

引用・参考文献

国立教育政策研究所教育課程研究センター(2020)、「指導と評価の一体化」のための学習評価に関する参考資料【中学校 社会】  
文部科学省(2018)、「中学校学習指導要領(平成29年告示)解説 社会編」  
「こども国会」開催、参加者募集開始のお知らせ 日本若者協議会(youthconference.jp)・若者の政治参加をすすめるには??  
公明新聞・高校生の模擬議会・高齢者福祉のしおり 前橋市ホームページ(city.maebashi.gunma.jp)・性別に関係なく制服選択可能に!!  
東京・中野区立中 小6 アンケート 毎日新聞

3章 「現代の民主政治と社会」

1節 現代の民主政治

探究のステップ  
民主政治で  
は、なぜ政治  
に参加する重  
要なものでし  
ょうか。

日付	本時の課題	まとめ	気付きや発見、新たに疑問に思ったこと (「探究のステップ」解決につながりそうなことに線を引こう)
1	誰を市長に選ぶのか。	市民の代表者としての市長の権限と公正の観点から市民の声を一番反映しようとしている市長を選ぶことが重要である。	市長を決める選挙には行政権の公約をよく読み、その市長がどのようになっているかを判断し、その公正な観点から投票することによって選出された市長を選出することが重要だと感じました。
2	民主主義とはどのような考え方なのか。民主主義に基づく政治が必要とされるのか。	民主主義とは国民の権利を行使し、国民全体の利益のために政治を行うことである。民主主義は個人の権利を尊重し、政治に参加する権利を保障し、選挙を通じて政治に参加することが必要である。	民主主義は、国民の権利を行使し、国民全体の利益のために政治を行うことである。民主主義は個人の権利を尊重し、政治に参加する権利を保障し、選挙を通じて政治に参加することが必要である。
3	選挙はなぜ大切なのか。	選挙は国民の意思を反映し、政治に参加する権利を行使し、国民全体の利益のために政治を行うことである。選挙は個人の権利を尊重し、政治に参加する権利を保障し、選挙を通じて政治に参加することが必要である。	選挙は、一人一人の政治参加によって重要な役割を果たしている。選挙は個人の権利を尊重し、政治に参加する権利を保障し、選挙を通じて政治に参加することが必要である。
4	民主政治において政党の果たす役割とは何か。	政党は国民の意思を反映し、政治に参加する権利を行使し、国民全体の利益のために政治を行うことである。政党は個人の権利を尊重し、政治に参加する権利を保障し、選挙を通じて政治に参加することが必要である。	政党は、国民の意思を反映し、政治に参加する権利を行使し、国民全体の利益のために政治を行うことである。政党は個人の権利を尊重し、政治に参加する権利を保障し、選挙を通じて政治に参加することが必要である。
5	マスメディアの役割と政治に与える影響とは何か。	マスメディアは国民の意思を反映し、政治に参加する権利を行使し、国民全体の利益のために政治を行うことである。マスメディアは個人の権利を尊重し、政治に参加する権利を保障し、選挙を通じて政治に参加することが必要である。	マスメディアは、国民の意思を反映し、政治に参加する権利を行使し、国民全体の利益のために政治を行うことである。マスメディアは個人の権利を尊重し、政治に参加する権利を保障し、選挙を通じて政治に参加することが必要である。
6	私たちは政治にどのように関与することができるのか。	私たちは政治に参加する権利を行使し、国民全体の利益のために政治を行うことである。私たちは個人の権利を尊重し、政治に参加する権利を保障し、選挙を通じて政治に参加することが必要である。	私たちは、国民の意思を反映し、政治に参加する権利を行使し、国民全体の利益のために政治を行うことである。私たちは個人の権利を尊重し、政治に参加する権利を保障し、選挙を通じて政治に参加することが必要である。

3年組 番名前 ( )

探究のステップに対して

民主主義とは国民の権利を行使し、国民全体の利益のために政治を行うことである。民主主義は個人の権利を尊重し、政治に参加する権利を保障し、選挙を通じて政治に参加することが必要である。

選挙は、一人一人の政治参加によって重要な役割を果たしている。選挙は個人の権利を尊重し、政治に参加する権利を保障し、選挙を通じて政治に参加することが必要である。

政党は、国民の意思を反映し、政治に参加する権利を行使し、国民全体の利益のために政治を行うことである。政党は個人の権利を尊重し、政治に参加する権利を保障し、選挙を通じて政治に参加することが必要である。

マスメディアは、国民の意思を反映し、政治に参加する権利を行使し、国民全体の利益のために政治を行うことである。マスメディアは個人の権利を尊重し、政治に参加する権利を保障し、選挙を通じて政治に参加することが必要である。

私たちは、国民の意思を反映し、政治に参加する権利を行使し、国民全体の利益のために政治を行うことである。私たちは個人の権利を尊重し、政治に参加する権利を保障し、選挙を通じて政治に参加することが必要である。